

研究課題名	白内障手術患者における術後検討
試料・情報の利用目的・ 利用方法（他機関へ提 供する場合その方法）	白内障手術症例の手術成績（手術法、治療時期、長期成績、視機能の経過、合併症、長期予後など）を後ろ向きに調査することで、各種類の眼内レンズの特性を検討すること。適切な眼内レンズ選定に役立てることや術後視能矯正法を確立することを目的とした。
研究対象者	20018年以降に府中アイセンターを受診され白内障手術を施行された18歳以上の方
利用又は提供する試 料・情報の項目	視力、角膜形状解析、収差解析、コントラスト感度など
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ～ 2030年 5月 31日
試料・情報の取得方法	通常診療時の検査結果から取得する。
試料・情報を利用する者 の範囲	この研究は府中病院 眼科のみで実施する。
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又 は機関の名称	府中病院 眼科 氏名：下村 嘉一
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	府中病院 眼科 氏名：豊西 昂代 〒594-0076 大阪府和泉市肥子町1-10-17 TEL：0725-43-1234（代）